

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20UT
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: 脳・全身機能を調節する<求心性迷走神経→脳>軸の基盤機構解明と機能性食品への応用
プロジェクトリーダー 研 究 責 任 者	: 岩崎 有作(京都府立大学)

評価結果の総合所見

本課題は、求心性迷走神経を介した脳・全身機能調節の作用機序を解明し、これを標的とする機能性食品成分等の開発を目指すものである。

概ね目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。

迷走神経による脳機能の制御に関する優れた研究成果であり、機能性食品の開発に有効な技術となる。また、研究成果を知財化すること、企業との共同研究も組み上げており、事業化に向けた進展が認められる。

以上